

## 公立病院改革プランの概要

団 体 名		広島県広島市					
プ ラ ン の 名 称		広島市病院事業中期経営計画					
策 定 日		平成	18年	4月	1日	策定	
		平成	21年	3月	31日	修正	
対 象 期 間		平成	18年度	～	平成	23年度	
病院の現状	病 院 名	広島市立広島市民病院					
	所 在 地	広島市中区基町7-33					
	病 床 数	一般715床 精神28床 合計743床					
	診 療 科 目	28科 (内科、精神科、神経内科、呼吸器内科、循環器内科、リウマチ科、小児科、循環器小児科、外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、頭頸部外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科)					
公立病院として今後果たすべき役割(概要)		<p>当病院は、広島市の中核病院として、がん、心臓疾患、脳血管疾患など高度な技術と施設、設備を必要とする「高度先進医療」「特殊医療」や重篤な救急患者に対する「高度救急医療」を担う。</p> <p>地域の医療機関と役割分担を図る一方、地域医療連携を推進し、市民に質の高い医療を提供する。</p>					
一般会計における経費負担の考え方(繰出基準の概要)		<p>「地方公営企業繰入金について」(総務省自治財政局長通知)に基づく繰入金病院の建設改良に要する経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建設改良費の1/2</li> <li>・企業債元利償還金の1/2(14年度までは2/3)</li> <li>*不採算部門は、元金償還金の全額</li> </ul> <p>リハビリテーション医療に要する経費(収支不足額)</p> <p>小児医療に要する経費(収支不足額)</p> <p>公立病院附属看護師養成所の運営に要する経費(所要額)</p> <p>院内保育所の運営に要する経費(収支不足額)</p> <p>救急医療の確保に要する経費(収支不足額)</p> <p>高度医療に要する経費(収支不足額)</p> <p>保健衛生行政事務に要する経費(収支不足額)</p> <p>医師及び看護師等の研究研修に要する経費(所要額の1/2)</p> <p>病院事業の経営研修に要する経費(所要額の1/2)</p> <p>病院事業会計に係る共済追加費用の負担に要する経費(所要額の1/2)</p> <p>地方公営企業職員に係る児童手当に要する経費(所要額の1/2)</p> <p>基礎年金拠出金(公的負担経費)</p>					
経営効率化に係る計画	財務に係る数値目標(主なもの)	19年度実績	20年度	21年度	22年度	23年度	備考
	経常収支比率(%)	96.7	98.5	98.8	98.7	98.9	
	医業収支比率(%)	93.4	93.9	94.3	94.4	94.6	
	職員給与費比率(%)	42.0	41.4	42.0	42.3	42.6	
	薬品費の医業収益比率(%)	33.5	33.2	32.8	33.0	33.1	
	材料費の医業収益比率(%)	18.6	18.1	18.2	18.1	18.1	
	病床利用率(%)	96.6	93.8	96.8	96.9	96.9	
	患者1人1日当たり収入額(入院)	58,231	61,002	62,390	64,479	65,317	単位:円
	患者1人1日当たり収入額(外来)	15,323	15,021	15,111	15,204	15,295	単位:円
	上記目標数値設定の考え方	<p>任意項目は、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>他病院との数値を比較することが可能な指標</li> <li>収支改善に係る指標</li> <li>医療提供の内容を反映し、患者単価に直接結びつく指標</li> </ul> <p>を選択した。</p> <p>(経常黒字化の目標年度:25年度)</p>					

				団体名 (病院名)	広島県広島市 (広島市民病院)		
公立病院としての医療機能に係る 数値目標(主なもの)	19年度実績	20年度	21年度	22年度	23年度	備考	
1日平均患者数(入院)	717	697	719	719	719	単位:人	
1日平均患者数(外来)	1,674	1,733	1,733	1,733	1,733	単位:人	
紹介率(%)	62.3	62	62	62	62		
逆紹介率(%)	58.5	60	60	60	60		
平均在院日数	13.3	13	13	13	13	単位:日/人	
クリニカルパス件数	194	196	198	199	200	単位:件	
手術件数	7,876	7,900	7,900	7,900	7,900	単位:件	
経営効率化に係る計画	数値目標達成に向けての具体的な取組及び実施時期						
	民間的経営手法の導入	外来投薬の院外処方化(平成14年度～) 医事事務(入院部門)の委託化(平成18年度～) SPDシステム(医療材料供給方式)の導入(平成18年度～)					
	事業規模・形態の見直し	「公営企業法全部適用」を実施しており、当面現行形態による運営を実施 救急医療体制の充実 ・救命救急センターを設置し、舟入病院で実施していた内科夜間救急診療を統合(平成18年12月～) ・重篤な救急患者の受入能力の向上を図るため、ICU(集中治療室)を増床(平成21年度)					
	経費削減・抑制対策	SPDシステムの導入[再掲] ガスコージェネレーション設備による省エネルギー化(平成18年度～) 診察画像のフィルムレス化(平成18年度～) 特殊勤務手当の適正化(平成18年度) 市健康保険組合事業主負担の引下げ(平成19年度) 国に準じた給与構造改革の実施(平成20年度) 業務委託契約の長期継続契約方式の導入(平成20年度～) 企業債借換による利息負担軽減(平成20年度) 後発医薬品の採用拡大(平成21年度)					
	収入増加・確保対策	7対1看護体制の導入(平成18年度～) 地域がん診療連携拠点病院の指定(平成18年8月) 日帰手術室の新設(平成19年6月) 地域医療支援病院の承認(平成20年9月) クリニカルパスの拡充による平均在院日数の短縮(平成23年度目標:13日/人)					
その他	電子カルテの稼働(平成18年5月) 医療情報サロンの設置(平成20年2月) 育児短時間勤務の実施(平成20年度) 緩和ケア外来の実施(平成21年3月～) 医療クラーク(医師事務作業補助者)の配置(平成21年度) 病院機能評価の認定更新(平成23年度)						
各年度の収支計画	別紙のとおり						
その他の特記事項	病床利用率の状況	17年度	94.8%	18年度	93.5%	19年度	96.6%
	病床利用率の状況を踏まえた病床数等の抜本見直し、施設の増改築計画の状況等	平成18年度増改築整備					



(別紙)

団体名 (病院名)	広島県広島市 (広島市民病院)
--------------	--------------------

## 1. 収支計画 (収益的収支)

(単位:百万円、%)

区分		年度					
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収	1. 医 業 収 益 a	20,408	22,765	22,906	23,750	24,395	24,727
	(1) 料 金 収 入	19,238	21,548	21,814	22,679	23,324	23,656
	(2) そ の 他	1,170	1,217	1,092	1,071	1,071	1,071
	うち他会計負担金	599	583	511	496	496	496
	2. 医 業 外 収 益	1,549	1,495	1,881	1,754	1,735	1,722
	(1) 他会計負担金・補助金	1,327	1,294	1,536	1,393	1,374	1,361
	(2) 国 ( 県 ) 補 助 金	36	35	33	33	33	33
	(3) そ の 他	186	166	312	328	328	328
	経 常 収 益 (A)	21,957	24,260	24,787	25,504	26,130	26,449
	入	1. 医 業 費 用 b	21,877	24,367	24,389	25,173	25,844
(1) 職 員 給 与 費 c		9,604	9,552	9,481	9,982	10,322	10,525
(2) 材 料 費		6,942	7,630	7,603	7,780	8,060	8,176
(3) 経 費		4,176	4,407	4,891	5,094	5,193	5,201
(4) 減 価 償 却 費		864	2,203	2,320	2,179	2,160	2,113
(5) そ の 他		291	575	94	138	109	110
2. 医 業 外 費 用		646	732	769	642	631	611
(1) 支 払 利 息		643	730	767	642	631	611
(2) そ の 他		3	2	2	-	-	-
経 常 費 用 (B)		22,523	25,099	25,158	25,815	26,475	26,736
経 常 損 益 (A) - (B) (C)	566	839	371	311	345	287	
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)	0	114	13	0	0	0
	2. 特 別 損 失 (E)	107	149	162	80	80	80
	特 別 損 益 (D) - (E) (F)	107	35	149	80	80	80
純 損 益 (C) + (F)	673	874	520	391	425	367	
累 積 欠 損 金 (G)	11,142	12,015	12,535	12,925	13,350	13,717	
不 良 債 務	流 動 資 産 (ア)	8,117	8,311	6,806	7,893	8,807	9,773
	流 動 負 債 (イ)	4,890	4,270	1,944	2,183	2,251	2,285
	うち一時借入金	-	-	-	-	-	-
	翌年度繰越財源(ウ)	-	-	-	-	-	-
	当年度同意等債で未借入又は未発行の額 (I)	-	-	-	-	-	-
	差引不良債務 (オ) {(イ)-(I)} - {(ア)-(ウ)}	3,227	4,041	4,862	5,710	6,556	7,488
単 年 度 資 金 不 足 額 ( )	579	814	821	848	846	932	
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	97.5	96.7	98.5	98.8	98.7	98.9	
不 良 債 務 比 率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$	15.8	17.8	21.2	24.0	26.9	30.3	
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	93.3	93.4	93.9	94.3	94.4	94.6	
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$	47.1	42.0	41.4	42.0	42.3	42.6	
地方財政法施行令第19条第1項 により算定した資金の不足額 (H)	-	-	-	-	-	-	
地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{a} \times 100$	-	-	-	-	-	-	
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の 資金不足比率	15.8	17.8	21.2	24.0	26.9	30.3	
病 床 利 用 率	93.6	96.6	93.8	96.8	96.9	96.9	

( ) N年度における単年度資金不足額については、次の算式により算出すること。

「N年度 単年度資金不足額」= (「N年度の不良債務額」- 「N-1年度の不良債務額」)

・不良債務額が負の数となる場合(不良債務が発生しない場合)においても負の数で上記単年度資金不足額を算出すること  
例)「22年度単年度資金不足額 30百万円」= (「22年度不良債務額 20百万円」- 「21年度不良債務額10百万円」)

団体名 (病院名)	広島県広島市 (広島市民病院)
--------------	--------------------

## 2. 収支計画(資本的収支)

(単位:百万円、%)

年度		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
区 分	1. 企 業 債	5,271	3,207	3,061	544	469	420
	2. 他 会 計 出 資 金	588	777	839	770	942	939
	3. 他 会 計 負 担 金	25	43	79	68	79	73
	4. 他 会 計 借 入 金	-	-	-	-	-	-
	5. 他 会 計 補 助 金	-	-	-	-	-	-
	6. 国 ( 県 ) 補 助 金	-	-	-	-	-	-
	7. そ の 他	0	5	0	0	0	0
	収 入 計 (a)	5,884	4,032	3,979	1,382	1,490	1,432
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)	-	-	-	-	-	-
	前年度許可債で当年度借入分 (c)	-	-	-	-	-	-
純計(a) - {(b) + (c)} (A)	5,884	4,032	3,979	1,382	1,490	1,432	
支 出	1. 建 設 改 良 費	5,342	3,254	531	544	469	420
	2. 企 業 債 償 還 金	905	1,377	4,109	1,484	1,716	1,581
	3. 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金	661	194	354	334	234	283
	4. そ の 他	-	-	2	-	-	-
	支 出 計 (B)	6,908	4,825	4,996	2,362	2,419	2,284
差 引 不 足 額 (B) - (A) (C)	1,024	793	1,017	980	929	852	
補 て ん 財 源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	1,013	787	1,015	978	928	852
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額	-	-	-	-	-	-
	3. 繰 越 工 事 資 金	-	-	-	-	-	-
	4. そ の 他	11	6	2	2	1	-
計 (D)	1,024	793	1,017	980	929	852	
補てん財源不足額 (C) - (D) (E)	-	-	-	-	-	-	
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (F)	-	-	-	-	-	-	
実質財源不足額 (E) - (F)	-	-	-	-	-	-	

- 複数の病院を有する事業にあっては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
- 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

## 3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:百万円)

	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収 益 的 収 支	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	1,926	1,877	2,047	1,889	1,870	1,857
資 本 的 収 支	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	613	820	918	838	1,021	1,012
合 計	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	2,539	2,697	2,965	2,727	2,891	2,869

(注)

- ( )内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。

(別紙)

団体名 (病院名)	広島県広島市 (広島市民病院ほか4病院)
--------------	-------------------------

## 1. 収支計画 (収益的収支)

(単位:百万円、%)

区分		年度					
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収	1. 医 業 収 益 a	36,451	38,633	39,861	42,224	43,426	44,109
	(1) 料 金 収 入	34,281	36,422	37,715	40,053	41,251	41,932
	(2) そ の 他	2,170	2,211	2,146	2,171	2,175	2,177
	うち他会計負担金	1,269	1,245	1,194	1,230	1,231	1,231
	2. 医 業 外 収 益	3,051	2,988	3,943	3,664	3,653	3,707
	(1) 他会計負担金・補助金	2,539	2,493	3,268	3,026	2,966	3,019
	(2) 国 ( 県 ) 補 助 金	114	112	112	110	110	110
	(3) そ の 他	398	383	563	528	577	578
	経 常 収 益 (A)	39,502	41,621	43,804	45,888	47,079	47,816
	入	1. 医 業 費 用 b	39,403	41,835	43,526	45,826	46,880
(1) 職 員 給 与 費 c		16,695	16,625	17,295	18,385	19,158	19,664
(2) 材 料 費		10,857	11,501	11,551	11,953	12,410	12,610
(3) 経 費		9,275	9,511	10,658	11,526	11,328	11,349
(4) 減 価 償 却 費		2,213	3,565	3,859	3,744	3,802	3,750
(5) そ の 他		363	633	163	218	182	185
2. 医 業 外 費 用		1,153	1,208	1,338	1,165	1,155	1,122
(1) 支 払 利 息		1,148	1,203	1,333	1,165	1,155	1,122
(2) そ の 他		5	5	5	-	-	-
経 常 費 用 (B)		40,556	43,043	44,864	46,991	48,035	48,680
経 常 損 益 (A) - (B) (C)		1,054	1,422	1,060	1,103	956	864
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)	35	119	13	0	0	0
	2. 特 別 損 失 (E)	197	193	260	128	128	128
	特 別 損 益 (D) - (E) (F)	162	74	247	128	128	128
純 損 益 (C) + (F)		1,216	1,496	1,307	1,231	1,084	992
累 積 欠 損 金 (G)		22,925	24,420	25,728	26,958	28,040	29,031
不 良 債 務	流 動 資 産 (ア)	14,259	14,736	13,586	15,161	16,701	18,494
	流 動 負 債 (イ)	6,706	5,778	3,694	4,185	4,275	4,375
	うち一時借入金	-	-	-	-	-	-
	翌年度繰越財源(ウ)	-	-	-	-	-	-
	当年度同意等償で未借入又は未発行の額 (I)	-	-	-	-	-	-
	差引不良債務 (オ)	7,553	8,958	9,892	10,976	12,426	14,119
{(イ)-(I)} - {(ア)-(ウ)}							
単 年 度 資 金 不 足 額 ( )		2	1,405	934	1,084	1,450	1,693
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		97.4	96.7	97.6	97.7	98	98.2
不 良 債 務 比 率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$		20.7	23.2	24.8	26.0	28.6	32.0
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$		92.5	92.3	91.6	92.1	92.6	92.7
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$		45.8	43.0	43.4	43.5	44.1	44.6
地方財政法施行令第19条第1項により算定した資金の不足額 (H)		-	-	-	-	-	-
地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{a} \times 100$		-	-	-	-	-	-
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の資金不足比率		20.7	23.2	24.8	26.0	28.6	32.0
病 床 利 用 率							

( ) N年度における単年度資金不足額については、次の算式により算出すること。

「N年度 単年度資金不足額」= (「N年度の不良債務額」- 「N-1年度の不良債務額」)

・不良債務額が負の数となる場合(不良債務が発生しない場合)においても負の数で上記単年度資金不足額を算出すること  
例)「22年度単年度資金不足額 30百万円」= (「22年度不良債務額 20百万円」- 「21年度不良債務額10百万円」)

団体名 (病院名)	広島県広島市 (広島市民病院ほか4病院)
--------------	-------------------------

## 2. 収支計画(資本的収支)

(単位:百万円、%)

年度		年度					
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収 入	1. 企業債	5,884	4,363	4,780	1,717	1,174	1,141
	2. 他会計出資金	1,372	1,624	1,503	1,861	1,839	1,873
	3. 他会計負担金	162	180	199	331	348	384
	4. 他会計借入金	-	-	-	-	-	-
	5. 他会計補助金	-	-	-	-	-	-
	6. 国(県)補助金	-	-	-	-	-	-
	7. その他	92	6	0	0	0	0
	収入計(a)	7,510	6,173	6,482	3,909	3,361	3,398
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額(b)	-	-	-	-	-	-
	前年度許可債で当年度借入分(c)	-	-	-	-	-	-
純計(a) - {(b) + (c)} (A)	7,510	6,173	6,482	3,909	3,361	3,398	
支 出	1. 建設改良費	5,986	3,882	1,492	1,723	1,179	1,146
	2. 企業債償還金	2,150	3,311	6,026	3,350	3,298	3,222
	3. 他会計長期借入金返還金	661	194	354	334	234	283
	4. その他	-	-	3	-	-	-
	支出計(B)	8,797	7,387	7,875	5,407	4,711	4,651
差引不足額(B) - (A) (C)	1,287	1,214	1,393	1,498	1,350	1,253	
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	1,275	1,208	1,390	1,496	1,348	1,253
	2. 利益剰余金処分量	-	-	-	-	-	-
	3. 繰越工事資金	-	-	-	-	-	-
	4. その他	12	6	3	2	2	-
計(D)	1,287	1,214	1,393	1,498	1,350	1,253	
補てん財源不足額(C) - (D) (E)	-	-	-	-	-	-	
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額(F)	-	-	-	-	-	-	
実質財源不足額(E) - (F)	-	-	-	-	-	-	

- 複数の病院を有する事業にあつては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
- 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

## 3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収益的収支	(-) 3,808	(-) 3,738	(-) 4,462	(-) 4,256	(-) 4,197	(-) 4,250
資本的収支	(-) 1,534	(-) 1,804	(-) 1,702	(-) 2,192	(-) 2,187	(-) 2,257
合計	(-) 5,342	(-) 5,542	(-) 6,164	(-) 6,448	(-) 6,384	(-) 6,507

(注)

- ( )内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。